

# 「ケジメ」なさい?!

2002年10月10日

どんな事にも「ケジメ」というのは必要だと思っんですが、最近はどうもその「ケジメ」が付けられない人が多いような気がします。自ら何かに関わって、それを途中で断念しなければならない場合、例えそれが仕事であろうと遊びであろうと、どんな理由があろうともキチンと「ケジメ」を付ける事が大切なんじゃないでしょうか?

ボランティアの心がまえの1つに“約束を果たす”というのがありますが“約束を果たす”という事は、人としてひとつの「ケジメ」だと私は思っています。

私は昔からいいかげんな奴でしたが、無断で学校や仕事を休んだ事はありません。仮病を使ってでも、じ~ちゃん、ば~ちゃん、親戚を死なせたり、どんな理由を付けてでも無断では休まない。何故かというと、「何かあった?」と変に心配されても困るし、職場だって無断で休まれたら忙しい時の対処に困るでしょう。何人も死なせていたら、上司が「お前の家は何人じ~さん、ば~さんが居るんだ?」だって。(しっかりバレてた!!(>\_<))

自慢出来る事ではありませんが、家出する時も、おふくろさんに「こんな家、出て行ってやる!!」てな事を言って「二度と帰って来るな!!」何て事を言われて、現在に至っております。(あれは確か16歳の秋頃?(^\_^)v)

今までの生活に「ケジメ」を付け、新たな生活のスタートです。(楽しみと不安)

ケガをして、もう二度と歩けないと医師に宣告された時も「元の身体や元の生活には戻れないんだゾ!!」と、自分に言い聞かせ、自分なりに気持ちの「ケジメ」を付け、これからの生活を考えながら前に進んで来ました。そうやって気持ちに「ケジメ」を付けて行かないと、そこで立ち止まってしまい前に進む事が出来ないんです。何をすればいいのか自分の考えも定まらないと「ヨッシャー、やるぞっ!!」てな具合に、物事に打ち込む力も湧いてこないし、自信も付いてこない。そうすると周りに心配かけたり迷惑かけたり、最後には信頼関係や信用まで失ってしまうような事も・・・(悲しい~!!悲ちすぎる。クッス)

例えといっでは何ですが、結婚も離婚も一応「ケジメ」かな?プロポーズだって何となくはずかしいような照れくさいような、それにOKが出ないかも知れないという不安もある。離婚にしたって別れを言い出す勇気がいるはず。どちらにしても、それなりの勇気とパワーが必要です。だから「ケジメ」を付けるという事は、そんなにたやすい事ではないかも知れません。自分の気持ちの整理はもちろん、相手や周りの事も考えなきゃならないし、自分にとって辛い選択をしなければならない場合もあるでしょう。それに相手にとっても辛い結果を伝えなくてはいけない場合もあります。でも、辛い事や嫌な事から目を背けて逃げてばかりでは、いつまでも真正面から前に進むことは出来ませんよね。

人間が成長して行く為には、その場にずっと立ち止まっていてもダメ、後ろ向きばかりでもダメ、例え辛い事に出くわしても、ほんの少しずつでも前に進んで行く事だと私は思っていますが、みなさんはどう考えますか??

それでは、また・・・(^.^)/~~~~

ボランティアの輪・あんだんて 島 道子